

四日市市子ども子育て交流プラザへ遊びに行こう！！

TEL：059-330-5020 FAX：059-334-0606

HP: <https://cocoplaza-yokkaichi.jp/>

所在地：四日市市東新町 26 番 32 号 橋北交流会館 4 階

子ども子育て交流プラザは、年末年始を除き毎日開館しています。(9:00~19:00)



【主なイベント日時・内容】

4月13日 (日)	10:00~ 11:15	よかパパひろば 今回は紙ふうきであそびます。おしゃべりタイムでは保護者同士交流しましょう。	対象/どなたでも 定員/おおむね 15 組 (受付 9:00~) 持ち物/水分補給できるもの
4月16日 (水)	9:30~ 11:00	赤ちゃん広場 体重測定や助産師に育児相談ができます。	対象/0歳~18か月、出産予定の人 定員/先着 10 組 (受付 9:00~10:30) 持ち物/母子手帳、バスタオル
4月20日 (日)	①10:30~ 11:30 ②15:30~ 16:30	マスキングウォールアート マスキングテープをつかってプラザの壁をデコレーションしよう。	対象/どなたでも 材料がなくなり次第終了
4月26日 (土)	10:30~ 11:00	えほんのひろば おはなしとわらべうたであそびましょう。	対象/どなたでも

料金無料※行事の内容等を変更する場合があります。開館状況、イベント実施状況など詳しくは、ホームページをご覧ください。

避難する準備はできていますか？

令和6年1月1日に石川県で最大震度7を観測した「能登半島地震」が発生し、多くの被災者が避難生活を余儀なくされました。三重県においても大きな地震がいつ起きてもおかしくないとされており、今回は、地震に対する備えとして『非常持出品』を確認してみましょう。

〈非常持出品とは〉避難所へ避難する際に必要になる、最小限のものです。避難する際には両手が空くように、リュックサックなどに入れるようにしましょう。中身の重さの目安は成人男性で約15kg、成人女性で約10kgが良いとされています。例として以下のようなものが挙げられます。

一次非常持出品…さっと持ち出して避難できるコンパクトで必要最低限のもの。

1日目をしのぐための防災グッズ。

- ・飲料水 (1.5L 程度)・非常食 (そのまま食べられるもの)・ヘルメット・手袋・靴・懐中電灯・携帯ラジオ・予備電池・雨具・メモ・身分証明書 (もしくはコピー)・現金 (公衆電話用に 10 円や 100 円)・救急用品セット (消毒薬、絆創膏、ガーゼ、包帯など) など。

二次非常持出品…3日間から数日間を過ごすための防災グッズ。

- ・飲料水・非常食、保存食・簡易トイレ・ウェットティッシュ・ビニールシート・衣類
・毛布・歯磨きセット・カセットコンロ・ビニール袋・食器類・ラップ・工具類など。

自分と家族の命を守るために
事前に備えましょう！

連絡先 四日市市中消防署中央分署 TEL 325-4717

お知らせ

かんざき



発行：令和7年3月20日

神前地区市民センター

☎ 326-2751

FAX 325-2070

団体事務局 (13時~17時)

☎ FAX 327-1501

神前地区ホームページ (アドレス kanzaki-yokkaichi.com) もご覧ください。



100歳おめでとうございます！

この度、3月4日に100歳を迎えられた美里ヶ丘の築比地 春江(つきひじ はるえ)様に百歳敬老訪問として、四日市市長からの祝状と、お祝い金が届けられました。

築比地 春江さん

☆これからも末永くお元気で
お過ごしください。



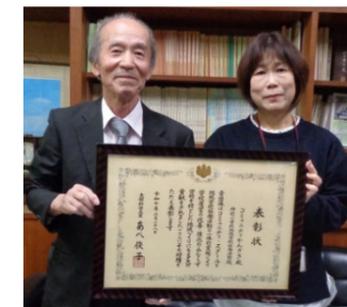
＜コミュニティかんざき 文部科学大臣表彰受賞＞

神前小学校コミュニティスクール「コミュニティかんざき」が2月28日(金)、東京都千代田区の文部科学省でコミュニティかんざき運営委員会の生川宗利委員長と神前小学校の三輪真裕美校長が出席のもと表彰式が行われ、大臣表彰を受賞されました。

神前小学校は平成23年度にコミュニティスクール運営推進校に指定されています。コミュニティかんざき運営委員が中心となり、神前小学校の重点目標の一つ「子どもが主体の地域に学ぶ取り組み」の実現に向け、地域と保護者が学校と関わり、繋がることのできる場の創出に尽力されています。

生川委員長は「今後も学校の応援団として子ども達が地域に学ぶ活動支援を継続していきたい」と話していました。

▼生川宗利委員長(写真左)と
三輪真裕美校長(写真右)



神前子ども園 会計年度任用職員(早朝・夕方パート)募集

- ◇募集職種 神前子ども園の早朝・夕方の保育補助
- ◇業務内容 早朝・夕方の保育を複数名で保育する
- ◇勤務日 こども園開園日(土曜日含む)
- ◇勤務時間 早朝パート： 7:30~8:30 または 7:45~8:45 (労働時間1時間)
夕方パート： 15:30~17:30 または 16:00~18:00 (労働時間2時間)
- ◇時間給 1,090円(通勤距離が片道2km以上の場合、通勤費を別途支給)
- ◇その他 勤務日などは相談可
- ◇申込み 応募を希望される方は、神前子ども園(Tel.326-1177)に電話のうえ、履歴書を提出して下さい。書類選考のうえ、随時面接を実施します。



気象災害の恐ろしさと防災情報の使い方

2月22日(土)神前小学校体育館で、西部ブロック自治会長会主催の防災講演会が開催されました。講師には、気象予報士でTVの情報番組にも出演されている岡田沙也加さんをお迎えしました。天気予報についての詳しい解説・効果的な使い方などを中心に約90分の講演でしたが、災害に備える「コツ」をわかりやすくお話いただき、参加者からは『わかりやすいなあ』との声も聞こえてきます。大変冷え込む中、最近の極端な気象現象についてのお話もあり、身近な内容に大変勉強になりました。



子育て広場 3/13(木)



今月の子育て広場は
神前神社までお散歩☆
11名の子どもの笑顔が
暖かい日差しに光ります
すぐそこまで来た春を感じ
ながら歩きました。
— 次回は5月です —



各地区カフェのご案内



◎大日 Café サロン

4月のカフェはお休みです。

◎カフェ あったかつの

日時：4月14日(月) ★毎月第2月曜日 9:00~12:00

場所：高角町公所 協力費：100円

◎より曾井サロン

日時：4月10日(木) ★毎月第2木曜日 9:30~12:00

場所：曾井町公所 会費：100円

◎カフェサロン尾平

日時：4月15日(火) ★毎月第3火曜日 10:00~12:00

場所：尾平町集落センター 会費：100円

◎カフェ菅原とおりにゃんせ

桜の花見をします。焼きそば・焼き鳥・コーヒー

日時：4月13日(日) ★10:00~11:30

場所：菅原神社西側のおりにゃんせ(雨天の場合：菅原町公所)



<大日山自然公園で卒業記念植樹>

神前在住の小学校6年生児童が3月2日(日)、大日山自然公園で卒業記念植樹を行いました。この行事は平成7年度から行われ今年で29回目になり今回、参加した児童は25名でした。

神前里山を守る会が用意した「八重桜」2本を児童はスコップを持ち丁寧に植樹を行っていました。

また、神前里山を守る会から記念品としてホイッスルとライトが付いたボールペンが配られ児童は喜んで受け取っていました。お昼には豚汁やおにぎり、窯で焼いたピザが振る舞われ、来場した皆さんは春先のひとときを楽しんでいました。

▼植樹のようす



—指定緊急避難場所を知っていますか?—

Vol.2

—指定緊急避難場所とは?—

【指定緊急避難所のイメージ】



対象とする
災害に対して、安全な構造である堅牢な建築物

災害の危険から命を守るために緊急的に非難する場所



「安全な場所に移動(避難)する」東日本大震災が発生した日、岩手県釜石市鶴住居町では、防波堤を超える津波に襲われ、壊滅的な被害を受けました。その中で、鶴住居東中学校、鶴住居小学校の児童生徒600人は全員無事に非難することができ、釜石の奇跡と呼ばれています。中学生が日頃から避難訓練を熱心に行っていた事を知っていた小学生や、住民が一緒に高台への避難をしました。

一方で、鶴住居地区防災センターでは、逃げ込んだ方が200名以上亡くなる被害が起きました。このセンターは、避難生活を送るための避難所(指定避難所)であり、津波からの緊急避難場所ではありませんでした。神前地区では、緊急避難場所と避難所が同じですが、外出先で被災する事も考えられます。

「上手に逃げる」・・・指定緊急避難場所がどこか、確認しましょう!

【神前地区自主防災協議会】

対象とする
災害が及ばない場所



対象とする
災害が及ばないグラウンド・駐車場・公園

市が養成した介護予防ボランティア 四日市市ヘルスリーダーの会による

イキイキ教室



認知症予防のための

“コグニサイズ”も実施しています♪

コグニサイズとは、コグニション(認知)とエクササイズ(運動)を合わせた言葉で、国立長寿医療研究センターで考案された、認知症予防の運動方法です。

健康な毎日を目指して、みんなで楽しく、一緒に介護予防に取り組みましょう♪

対象：おおむね65歳以上の市民の方

会場：神前地区市民センター

日時：4月8日(火)

13:30~15:00

持ち物：タオル、飲み物、必要に応じマスク

内容：ストレッチ体操、筋トシ、楽器の演奏、歌など

その他：申込み不要・参加費無料

お願い：参加される方は感染症予防にご協力ください。



問い合わせ：高齢福祉課
電話：354-8170

